

令和 7 年第 5 回稲沢市農業委員会総会会議録

令和 7 年 5 月 26 日 稲沢市産業会館 大会議室

出席委員

議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
1 番	大崎 和生	2 番	服部 猛
3 番	平手 秀夫	4 番	櫻井 吉美
5 番	丹下 和行	6 番	永井 八千代
7 番	加島 由隆	8 番	家田 里美
9 番	大谷 典央	10 番	春田 美智代
11 番	澤田 彰俊	12 番	近藤 昌弥
13 番	後藤 恵美	14 番	石田 豊
15 番	堀田 泰樹	16 番	伊藤 英樹
17 番	伊藤 弥寿夫	18 番	三井 啓司
19 番	関戸 梓		

欠席委員

--	--	--	--

【事務局】出席者

局 長	長崎 倫典	主 幹	川口 善徳
主 任	大橋 崇史	主 事	大崎 菜々子

【農務課】出席者

主 幹	廣瀬 信博		
-----	-------	--	--

午後 2 時 00 分開会

【事務局】

定刻になりましたので、始めさせていただきます。

それでは、令和 7 年第 5 回稲沢市農業委員会総会を始めさせていただきます。

以降は着座にて進めさせていただきますのでよろしくお願いします。

なお、総会の議長につきましては、農業委員会等に関する法律第 5 条第 3 項の規定により「会長は会務を総理する」こととなっておりますので、大崎会長、議事進行をよろしくお願い致します。

【会長】

皆さん、こんにちは。農作業などで大変お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。

それではただいまから、令和 7 年第 5 回稲沢市農業委員会総会を開会いたします。本日の出席委員は 19 名であり、会議の成立を認めます。これより本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付したとおりですので、報告にかえます。これより日程に入ります。

日程第 1 議事録署名委員の指名を行います。議事録署名委員は当席において 18 番三井委員及び 3 番平手委員を指名いたします。

次に日程第 2 議案第 24 号 農地法第 3 条の規定による許可申請について、を議題といたします。事務局から説明を求めます。

【事務局】

総会提出議案 2 ページをお願い致します。

議案第 24 号 農地法第 3 条の規定による許可申請について

農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請書を次のとおり受理したので、同条同項の規定により農業委員会の議決を求める。本日付け提出 会長名でございます。

今月は所有権移転の案件のみでございます。3 ページをお願いいたします。

番号 1 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買での所有権移転です。

受人は農業経営の規模拡大のため、申請地を取得するものです。

受人は現在 4,431 m<sup>2</sup>の農地を耕作しており、個人で年間 200 日、世帯では 350 日農業に従事しています。

番号 2 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買での所有権移転です。

受人は韓国国籍で特別永住者です。申請地の隣地に自宅を建設予定であり、家庭菜園を行うため、申請地を取得するものです。

385 m<sup>2</sup>の農地で野菜を栽培、世帯で 160 日農業に従事する計画となっております。

番号 3 番

申請地 地目 面積 を朗読。

一部の申請地については、登記地目は田ですが、現況は畑となっております。

売買での所有権移転です。

受人は近辺に自宅があり、効率的に農業ができるため、申請地を取得し、規模拡大をするものです。

個人で年間 90 日、世帯では 150 日農業に従事する計画となっております。

4 ページをお願いいたします。

番号 4 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買での所有権移転です。

申請地には相続財産清算人がついており、渡人から受人への売却許可が下りたことに伴い所有権移転をするものです。

受人は現在 49,775.63 m<sup>2</sup>の農地を耕作しており、個人で年間 300 日、世帯では 1160 日農業に従事する計画となっております。

番号 5 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買での所有権移転です。

登記地目は田ですが、現況は畑となっております。

申請地には相続財産清算人がついており、渡人から受人への売却許可が下りたことに伴い所有権移転をするものです。

受人は現在 29,158 m<sup>2</sup>の農地を耕作しており、個人で年間 180 日、世帯では 690 日農業に従事しています。

番号 6 番

申請地 地目 面積 を朗読。

受人には隣接する自己所有農地があり、効率的に農業ができるため、申請地を取得するものです。

受人は現在 18,892.91 m<sup>2</sup>の農地を耕作しており、個人で年間 320 日、世帯では 570 日農業に従事しています。

番号 7 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買での所有権移転です。

受人には隣接する自己所有農地があり、効率的に農業ができるため、申請地を取得するものです。

受人は現在 3,778 m<sup>2</sup>の農地を耕作しており、個人で年間 150 日、世帯では 250 日農業に従事しています。

番号 8 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買での所有権移転です。

受人には近隣に自己所有農地があり、効率的に農業ができるため、申請地を取得するものです。

受人は現在 11,079 m<sup>2</sup>の農地を耕作しており、個人で年間 180 日、世帯では 500 日農業に従事しています。

番号 9 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買での所有権移転です。

受人は、近隣に自己所有農地があり、効率的に農業ができるため、申請地を取得するものです。

受人は現在 6,658 m<sup>2</sup>の農地を耕作しており、個人で 200 日、世帯で年間 310 日農業に従事しています。

5 ページの総括表をお願いします。

申請件数は合計 9 件、移動の土地は、田 16 筆 2,706 m<sup>2</sup>、畑 8 筆 1,986 m<sup>2</sup>、合計 24 筆 4,692 m<sup>2</sup>です。

以上 9 件のうち、番号 1 番から 9 番につきましては、お手元に配布してあります意見書のとおり、農地法第 3 条第 2 項・3 項各号に該当しないため、許可要件を全て満たしております。以上です。

【会長】

説明が終わりました。質疑はございませんか。

質疑もないようですので、これより採決いたします。

議案第 24 号 農地法第 3 条の規定による許可申請については、原案どおり許可することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

全会一致と認め、原案どおり決しました。

次に日程第 3 議案第 25 号 農地法第 4 条の規定による許可申請について を議題といたします。事務局から説明を求めます。

【事務局】

6 ページをお願いします。議案第 25 号農地法第 4 条の規定による許可申請についてです。農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請書を次のとおり受理したので、同法第 3 項の規定により農業委員会の意見を求める。本日付け提出、会長名でございます。

農地区分の詳細説明は、別に用意しました農地転用資料と併せてご確認をお願い致します。それでは議案の説明に移ります。

7 ページをお願いします。

番号 1 番 申請地 地目 面積 を朗読。

こちらは、分家住宅を建築します。

農地区分は第 2 種農地で宅地 332.62 m<sup>2</sup>と一体利用しています。

続きまして 8 ページの総括表をご覧ください。

4 条の申請件数は、1 件 転用の土地 畑 1 筆 166 m<sup>2</sup> 合計 1 筆 166 m<sup>2</sup>です。以上です。

【会長】

説明が終わりました。質疑はございますか。

質疑もないようですので、これより採決いたします。

議案第 25 号 農地法第 4 条の規定による許可申請については、原案どおり許可相当として愛知県知事に送付することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

全会一致と認め、原案どおり決しました。

次に日程第 4 議案第 26 号 農地法第 5 条の規定による許可申請について を議題といたし

ます。事務局から説明を求めます。

【事務局】

9 ページをお願いします。

議案第 26 号農地法第 5 条の規定による許可申請についてです。農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請書を次のとおり受理したので、同条 3 項の規定により農業委員会の意見を求める。本日付け提出、会長名でございます。

先に所有権移転案件から説明させていただきます。10 ページをお願いします。

番号 1 番 申請地 地目 面積 を朗読。

売買による所有権移転です。こちらは、店舗・資材置場及び駐車場を建築します。農地区分は第 2 種農地です。

番号 2 番 申請地 地目 面積 を朗読。

売買による所有権移転です。こちらは、分譲住宅を建築します。農地区分は第 3 種農地です。宅地 726.85 m<sup>2</sup>と一体利用します。

番号 3 番 申請地 地目 面積 を朗読。

売買による所有権移転です。こちらは、分家住宅を建築します。農地区分は第 2 種農地です。

番号 4 番 申請地 地目 面積 を朗読。

ここで議案の訂正をお願いします。番号 4 番の申請地の内 1 筆について、削除をお願いします。訂正したうえで進めさせていただきます。

売買による所有権移転です。こちらは、分家住宅を建築します。農地区分は第 2 種農地です。この案件は 2 月議案にも上程されましたが、申請者より使用貸借権から所有権移転に変更の申出があり、再度許可を取得するものです。

続きまして、11 ページをお願いします。ここから権利設定の案件になります。

番号 5 番 申請地 地目 面積 を朗読。

使用貸借権の権利設定です。こちらは、分家住宅を建築します。農地区分は第 3 種農地です。

番号 6 番 申請地 地目 面積 を朗読。

賃借権の権利設定です。こちらは、資材置場を設置します。農地区分は第 2 種農地です。

番号 7 番 申請地 地目 面積 を朗読。

使用貸借権の権利設定です。こちらは、分家住宅を建築します。農地区分は第 2 種農地です。

番号 8 番 申請地 地目 面積 を朗読。

賃借権の権利設定です。こちらは、資材置場及び駐車場を設置します。農地区分は第 3 種農地です。

番号 9 番 申請地 地目 面積 を朗読。

使用貸借権の権利設定です。こちらは、駐車場を設置します。農地区分は第 2 種農地です。

番号 10 番 申請地 地目 面積 を朗読。

賃借権の権利設定です。こちらは、駐車場を設置します。農地区分は第 2 種農地です。

番号 11 番 申請地 地目 面積 を朗読。

使用貸借権の権利設定です。こちらは、分家住宅を建築します。農地区分は第 2 種農地です。

13 ページをお願いします。

5 条の申請件数は、11 件 転用の土地 田 6 筆 621 m<sup>2</sup> 畑 16 筆 4,867.29 m<sup>2</sup> 合計 22 筆 5,488.29 m<sup>2</sup>です。

以上 5 条申請 11 件につきましては、立地基準及び一般基準ともに満たしており、許可相当と判断します。 以上です。

【会長】

説明が終わりました。質疑はございますか。

【加島委員】

番号 2 番の備考欄の建ぺい率の単位が m<sup>2</sup>となっているが。

【事務局】

申し訳ありません。%の誤りでございます。

【会長】

ほかにございませんか。

ほかに質疑もないようですのでこれより採決いたします。

議案第 26 号 農地法第 5 条の規定による許可申請については、原案どおり許可相当として

愛知県知事に送付することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

全会一致と認め、原案どおり決しました。

次に日程第 5 議案第 27 号令和 6 年度の最適化活動の実施状況及び目標達成状況の点検・評価の決定についてを議題といたします。事務局から説明を求めます。

【事務局】

議案書 14 ページをお願いします。

議案第 27 号令和 6 年度の最適化活動の実施状況及び目標達成状況の点検・評価の決定について

農業委員会による最適化活動の推進等について、令和 6 年度の最適化活動の実施状況及び目標達成状況の点検・評価を別紙のとおり定めるので、農業委員会の議決を求める。  
本日付け提出、会長名でございます。

こちらは、農業委員会等に関する法律第 37 条、「農業委員会は、その運営の透明性を確保するため、農地等の利用最適化の推進状況、その他農業委員会における事務の実施状況について点検・評価し、インターネット等を利用し適切な方法で公表しなければならない。」に基づき議案としてお諮りするものです。お手元に配付した『令和 6 年度農業委員会の農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表』をお願いします。

1 ページ目は、「Ⅰ 農業委員会の状況」は、令和 6 年 4 月 1 日時点での農業委員会の体制と、農家・農地等の概要として各種統計等の数値を記載しております。

2 ページをお願いします。農業委員会の実績及び点検・評価結果 1 最適化活動の成果目標

(1) 農地の集積についてです。①現状及び課題、②目標、③実績について記載しております。実績としまして、管内の農地面積に対する、令和 6 年度末までに集積が行われた面積の割合は、37.5%となり、目標に対する達成率は、117.2%となりました。

(2) 遊休農地の発生防止・解消についてです。①現状及び課題、②目標、③実績について記載しております。

3 ページに入りまして実績としましては、今年度に緑区分での遊休農地を解消した面積は、12.1ha で、目標に対する達成状況は、172.4%となりました。なお、遊休農地の把握の方法としましては、推進委員さんに年 3 回農地パトロールをお願いしており、確認された遊休農地を 集計したものととなります。



同じく 3 ページ下段 (3) 新規参入の促進についてです。①現状及び課題、②目標、③実績について記載しております。

4 ページに入りまして、実績としましては、新規参入に（認定農業者、認定新規就農者）より、6 経営体、面積として 1.4ha となっています。

続きまして、2 最適化活動の活動目標 (1) 推進委員等が最適化活動を行う日数目標についてです。推進委員さんが行う活動としまして、一人当たり月 6 日程度となっております。これは、活動記録簿をつけていただいております、把握した活動日数となります。

(2) 活動強化月間の設定及び 5 ページの (3) 新規参入相談会への参加については、記載のとおりです。

今回提出させていただいた点検・評価につきましては、目標に対して概ね期待通りの結果が得られたものと、事務局では評価しておりますが、更なる新規農業者の参入を促進し、遊休農地の減少に努めることが必要であると考えます。

6 ページをお願いします。「Ⅲ 事務の実施状況」は、1 農業委員会総会を毎月、開催したこと、2 農地法第 3 条の 1 年間の処理件数が、144 件であったこと、3 農地転用に関する事務の 1 年間の処理件数が、187 件であったことを記載しております。

4 違反転用への対応としましては、現在、市内全域での違反転用面積の把握はできておりませんが、違反転用事案の発生が確認された場合には、早期に是正に努めてまいります。

説明は、以上となります。よろしくお願いいたします。

【会長】

説明が終わりました。質疑はございませんか。

【服部委員】

3 ページの遊休農地の解消面積 12.1ha とあり、相当な面積だと思うが、そもそもどのような農地が対象でどのように改善したのでしょうか。

【事務局】

令和 6 年度の緑区分の遊休農地とは、草生えの遊休農地のことで、解消面積は令和 6 年度推進委員さんの農地パトロールの見回りの中で、草刈り等がされており遊休農地ではなくなった農地の合計を記載しております。

【服部委員】

草刈りをしたから作付けできるようになったということですか。

【事務局】

12ha がいつでも耕作できるような状況になったわけではありませんが、手つかずの遊休農地ではなくなったということになります。

【会長】

ほかにございませんか。

ほかに質疑もないようですので、これより採決いたします。議案第 27 号令和 6 年度最適化活動の目標の設定等について原案どおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

全会一致と認め、原案どおり決しました。

次に日程第 6 議案第 28 和解の仲介について を議題といたします。事務局から説明を求めます。

【事務局】

総会議案 15 ページをお願いします。

和解の仲介について農地法第 25 条第 1 項の規定による申立書を受理したので、農業委員会の意見を求める。本日付け提出、会長名でございます。

「和解の仲介の開始及び仲介委員の指名について」という別紙をご覧ください。令和 7 年 4 月 25 日付けで、農地の賃料増額に関する和解の仲介の申立書を受理しましたので、その概要をご説明いたします。

本件は、「令和 7 年仲介第 1 号賃料増額請求事件」として受付けたものです。

申立人、被申立人を朗読。

本件については、仲介委員として 3 名の委員を指名させていただいております。番号 2 の服部猛委員、番号 6 の永井八千代委員、番号 17 の伊藤弥寿夫委員です。仲介委員に指名された方は、大変お手数ではありますが、円滑な紛争の解決に向けて、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

対象地 地目 面積を朗読。

本件の経緯としましては、もともとの農地は申立人の父が平成 31 年 1 月 1 日から令和

10 年 12 月 31 日までの 10 年間、賃料 3,000 円／10 アールにて、農地中間管理機構を通じて賃貸していたものです。その後、令和 2 年頃に父が亡くなったことにより、申立人が農地を相続し、賃貸人の地位を承継されています。

申立人によれば、水利費や固定資産税などの負担が毎年発生しているものの、現行の賃料ではこれらの費用を賄うことができず、また物価上昇などの影響も踏まえると、現行の賃料水準は実態に見合わないと感じているとのこと。このため、令和 7 年 4 月頃に申立人は、被申立人経由で賃借人であるオペレータに対し、年間 12,000 円への賃料の見直しを求めましたが、賃借人側は契約が令和 10 年 12 月末まで有効であることを理由に、これに応じていません。

以上のことから、申立人としては、著しく不相当な条件の下で契約が継続されることは公平性に欠けると考えており、契約条件の再協議について、農業委員会の仲介によって合意を目指したいとの意向を示されています。

以上が本件の概要となりますが、本件に関して、委員の皆さまからご意見等がありましたら、今後の仲介の進め方や対応の参考とさせていただきますので、ぜひお伺いしたいと考えております。この説明後の質疑の時間にてご発言いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

【会長】

説明が終わりました。質疑はございませんか。

【石田委員】

(オペレータは)当事者ですので、地権者と仲介委員の方に決めていただければいいと、私はそう考えております。

【会長】

自分も個人的な意見になりますが、今言われたとおり、なかなか当事者の意見というのは(客観的な見方ができず)難しいと思いますので、皆さんの意見が反映できるような形にしたいと考えています。

【会長】

ほかに質疑もないようですので、これより採決いたします。なお、議事参与の制限により、服部委員、永井委員、伊藤委員は採決に加わることはできませんのでよろしくお願いいたします。

議案第 28 号 和解の仲介について、服部委員、永井委員、伊藤委員の 3 名を仲介委員として指名することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

全会一致と認め、原案どおり決しました。

次に日程第 7 報告第 15 号 現況証明願の報告についてから日程第 9 報告第 17 号農地法第 18 条 6 項の規定による通知の報告について まで、一括して事務局から説明を求めます。

**【事務局】**

それでは 16 ページをお願いします。報告第 15 号 現況証明願の報告についてです。  
現況証明願が、次のとおり証明されましたので報告する。本日付け提出、会長名です。  
17 ページをお願いします。

番号 1 番 申請地 地目 面積を朗読。  
昭和 40 年より住宅敷地として利用しておりました。

番号 2 番 申請地 地目 面積を朗読。  
昭和 60 年より住宅敷地として利用しておりました。

番号 3 番 申請地 地目 面積を朗読。  
昭和 45 年より住宅敷地として利用しておりました。

番号 4 番 申請地 地目 面積を朗読。  
昭和 52 年より住宅敷地として利用しておりました。

番号 5 番 申請地 地目 面積を朗読。  
昭和 26 年より住宅敷地として利用しておりました。

番号 6 番 申請地 地目 面積を朗読。  
昭和 49 年より住宅敷地として利用しておりました。

つづきまして、18 ページをお願いします。

報告第 16 号 農地法第 4 条及び第 5 条の規定による届出の報告についてです。  
農地法第 4 条及び第 5 条の規定による届出について、農地法関係事務処理要領の第 4 の 5 の (6) のアの規定により、受理したことを報告する。本日付け提出、会長名です。

19 ページをお願いします。  
農地法第 4 条第 1 項第 7 号の届出です。

番号 1 番

申請地 地目 面積 を朗読。

共同住宅建築による転用でございます。

20 ページをお願いします。

4 条の届出の件数は 1 件、

転用の土地 畑 2 筆 1,557 m<sup>2</sup> 合計 2 筆 1,557 m<sup>2</sup>です。

続きまして 21 ページをお願いします。

農地法第 5 条第 1 項第 6 号の届出です。

所有権移転案件からご説明します。

番号 1 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買による所有権移転で、住宅建築による転用でございます。

番号 2 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買による所有権移転で、住宅建築による転用でございます。

番号 3 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買による所有権移転で、住宅建築による転用でございます。

番号 4 番

申請地 地目 面積 を朗読。

売買による所有権移転で、駐車場による転用でございます。

次に権利設定の案件になります。

番号 5 番

申請地 地目 面積 を朗読。

使用貸借権による権利設定で、サービス付き高齢者向け住宅建築による転用でございます。

番号 6 番

申請地 地目 面積 を朗読。

定期借地権による権利設定で、住宅建築による転用でございます。

23 ページ総括表をお願いします。

申請件数 6 件 田 5 筆 1,667 m<sup>2</sup> 畑 2 筆 256.61 m<sup>2</sup> 合計 7 筆 1,923.61 m<sup>2</sup>です。

つづきまして、24 ページをお願いいたします。

報告第 17 号 農地法第 18 条第 6 項の規定による通知の報告についてです。

農地法第 18 条第 6 項の規定による通知があったので報告する。

本日付け提出、会長名です。

25 ページをお願いします。

番号 1 番 申請地 地目 面積 を朗読。

自作のため、賃借権を解除します。

26 ページの総括表をお願いします。

申請件数 1 件 田 2 筆 1,020 m<sup>2</sup> 合計 2 筆 1,020 m<sup>2</sup>です。

以上です。

#### 【会長】

説明が終わりました。質疑はございますか。

ほかに質疑もないようですので、これで報告を終わります。以上で本日の日程は、終了しました。これをもちまして、令和 7 年第 5 回稲沢市農業委員会総会を閉会いたします。

午後 3 時 00 分閉会

令和 年 月 日

会長

大崎 和生

18 番委員

三井 啓司

3 番委員

平手 秀夫